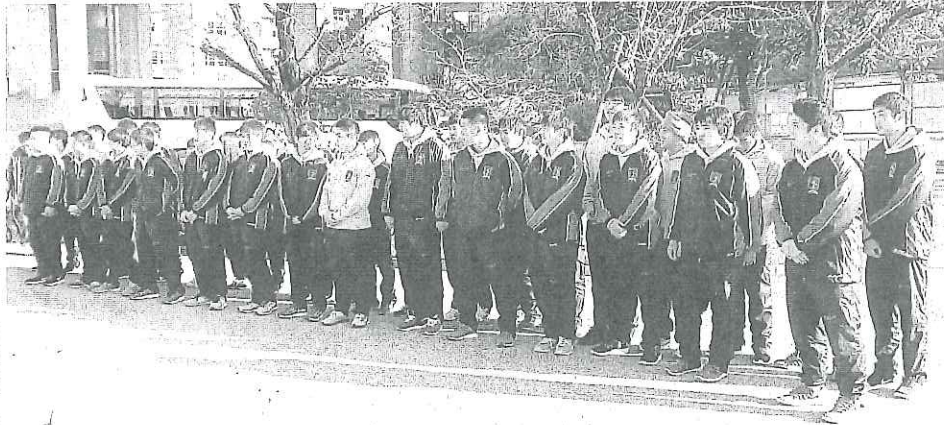


「花園で1勝し
歴史を変える」
土佐塾出発

全国高校
ラグビー
あす開幕

東大阪市花園ラグビー場で27日に開幕する第96回全国高校ラグビーフットボール大会（毎日新聞社、日本ラグビー協会など主催）に、県代表として出場する土佐塾が25日、高知市北中山の同校を花園に向けバスで出発した。

グラウンド前であった出発式では、西村保久監督が「今年のチームの最後の大会で、結果を残したい」と保護者らにあいさつ。新階彩幸主将（3年）は「昨年1回戦で負けてから花園で勝つことを目標



全国高校ラグビー大会への出発式で、決意表明する土佐塾の新階彩幸主将（右から2人目）

にしてきた。今大会で歴史を変えたい」と決意表明した。保護者会の松永智香会長は「試合には応援に行きます。いつも通り、頑張ってください」と激励した。土佐塾は22日以降、

紙面編集 小槌 大介

合宿や遠征試合で万全の準備をしてきた。松永大我選手（3年）は「とにかく1勝したい」と意気込んでいた。

土佐塾は大会第2日の28日午前10時から青森北（青森）と対戦する。有志の応援バスが27日午後11時、同校から花園に出発する予定。【村瀬達男】